

## 会 議 録

会議の名称	令和5年度第2回加東市商工業振興協議会
開催日時	令和5年11月24日(金) 14時00分から16時00分まで
開催場所	加東市役所 4階 402会議室
出席及び欠席委員の氏名 (出席委員 9人) 長沼恒雄、吉田伊佐見、長谷川妙子、森幹雄、戸田美幸、 林万美子、山本理之、奥村眞司、長田徹 (欠席委員 1人) 赤瀬伸	
出席した事務局職員の氏名及びその職名 産業振興部商工観光課 課長 杉本亜弥子、係長 松原範明、主事 新地翔太 加東市商工会経営支援課 課長 柳隆之	
議題、会議結果、会議の経過及び資料名 1. 協議事項等 (1) 報告事項 令和5年度事業進捗状況報告 (2) 協議事項 ①中小企業の人手不足問題について ②女性のための就労支援調査報告と方向性について ③令和6年度事業について (3) その他 ①委員交代について(2年任期による) 2. 会議資料 令和5年度第2回加東市商工業振興協議会資料 3. 会議の概要、経過 別紙のとおり	

(別紙) 令和5年度第2回加東市商工業振興協議会の経過

1. 開会

2. 報告事項

(1) 令和5年度事業進捗状況報告

発言者	会議の経過/発言内容
事務局	<資料に基づき、令和5年度事業進捗状況について説明を行う。>
委員	丹波シリ丹バレーの廃校利用した施設について、投資をして、廃校活用したときに、成功してる理由というのは何かあるのですか。成功してるところと失敗してるところの差が何か分かったのでしょうか。
事務局	<p>成功している施設はまず、地元の方で事務、地元の有力者が運営しており、地元地域と連携をしっかりとされていること、また、ビジネスとして、お客さんをしっかりと誘客するようなことを着実に実施されています。</p> <p>例えば、ログハウスの設置も追加で投資しPRをやっています。木のおもちゃ博物館とかも、この夏だけで6000人の来訪があったとのことで、しっかりとPRして、お金を稼ぐ力を持っているところだと思います。</p>
委員	<p>木の博物館の作家がとてもよいです。この作家がこの場所がよいと思い作業されています。見学者が展示作品を見て、よい評価をするので、さらにまちから見学者が来ていただいている。</p> <p>また、運営者が地元の有力者ですから、自治会と仲良く連携しており、グラウンドや駐車場の草刈などを地元の方が、自分たちの財産でもあるので一緒に行っています。</p> <p>地域貢献への協力として、その施設や体育館を地域の方が無償で自由に使われてますので、地域の拠点として、自分たちの場所という意識があります。</p> <p>やはり建物を維持するために、電気代と運営費を、運営者が負担しなければならないことです。学校跡は敷地も広いので、掃除、除草などをどうやって維持していくかが課題になります。</p> <p>無理せず段階的に拡張しており、レストランは、初めはちょっとした食事の場所だったのが、おいしいものとか、地元のもの、自然の食材を利用した自営レストランに変更されました。地元の女性の方などいろんな方がランチのファンになっており、非常に多く来られているということでした。値段は、2000円程度と高いですが、秋にリニューアルし毎日営業されるようになり、より活用されるようになりました。最初は、喫茶を出す程度だったのが、コロナ過の中であっても工夫し、お客さんを新しく開拓するため、自分たちでおいしいものを作ってファンを作るという、長い過程があって今に至っています。大阪の飲食店で料理人として働いていた方が料理を作っています。おいしいものを食べたいから、ランチを2000円でも利用しに来られています。</p> <p>だから、そこまできちりしないと、運営はできないと思います。</p>
委員	<p>補助金とかでもコワーキングスペースを作ったりして、生徒をふやしたりとかされてる方が、なかなかそこで収益を上げることは難しかったです。</p> <p>これから、加東市が廃校利用することなど、企業等にとって、プラス</p>

	になる材料があるのであれば、またそれを発信したらいいと思います。
委員	<p>そのとおりだと思います。</p> <p>運営者や林業組合が、兵庫の木材を使って、木材販売やグッズショップを営んでおり、皆さんに木の良さを知ってもらおうと、PRのスペースとして、企業の広告として利用されています。</p> <p>他に、国等の補助を受け、いろいろな加工木材の試験を兼ねて屋外で展示されています。屋外を使用して、木の検査、実験場としても利用しています。</p> <p>他に、宿泊コテージを作り、皆さんに楽しんでもらえるようにしており、なおかつ、木は良いものであることを皆さんに知ってもらえるようにしています。自分たちでコンセプトを木というものに絞って明確にしており、それに関係するものでこの廃校後を活用しています。</p> <p>何をコンセプトにするか明確にしないと、効率の悪い投資になると思います。</p>

### 3. 協議事項

#### (1) 中小企業の人手不足問題について

発言者	会議の経過/発言内容
事務局	<資料に基づき、中小企業の人手不足問題について説明を行う。>
議長	〇〇委員から、北播磨地域の現状や国県施策などを説明していただけますか。
委員	<p>11月2日に閣議決定されたデフレ完全脱却のための総合経済対策における過程で、私どもの労働関係で次のことが挙がっています。</p> <p>ハローワークにおいて、地方公共団体である加東市と連携して、地域全体の人材確保の取り組みを支援しますということ。</p> <p>報道されてる年齢の年収の壁、106万円について、まだ確定はしてませんが、厚生労働省の方でキャリアアップ助成金という助成金の一つのコースを新たに作ります。106万円を超えてしまうと、社会保険料が発生するので、その部分について、企業が、新たに従業員に手当としてお支払いした場合に、企業に対する助成金によって支払うというキャリアアップ助成金の一つのコースです。</p> <p>おそらく令和6年度になりますが、非正規労働者に対して職業訓練試行事業というのを、新たに立ち上げるようです。これまでは、能力開発施設に企業が従業員を送ったり、企業が企業内で勉強させたりし、能力を上げるということをしていましたが、各労働者がリスクリングをしていて、能力を上げていくことに対して支援し、労働者主導というところに軸足を少し持っていったと思います。これは、当然DX化も含めて、特に高度な情報を取り扱う人材を確保するために、および個々の人材の能力を高めていくために、企業支援というよりは、個々に支援を行います。</p> <p>OJTでは不足する実務経験を埋める実践の場を開拓するモデル事業が新たにあります。ただし、まだ仮称事業であり、具体的内容は、現時点では不明です。</p> <p>方向性としては、個々の能力を上げるリスクリングに向けられています。</p>

す。

協議事項の中小企業の人手不足問題については、事務局からの説明のように、夜間の業務につきたくない人は多いでしょう。

あるところが調査したところ、労働力が足りない業種では、宿泊飲食業が1番、2番が医療福祉業、3番が運輸業です。その理由は、賃金が低いことです。令和4年度の厚生労働省の調査によると、宿泊飲食業が月額25万7000円で、全産業で最下位と思います。医療福祉業も29万6700円と低く、運輸がもっと低く28万5000円ということです。賃金が安いことに加えて、同じく厚生労働省の令和4年度調査によると、年間休日数が、宿泊飲食業は年間92.9日で、運輸業が95.9日ということです。

要するに、休みが少なく、給料が安いので、人材確保が難しいだろうということは、仕方がないのですが、業種の形態として、宿泊飲食業は一日中お客様が泊まっていますので、ホテルの場合、お客様が1日いるところで、誰かが働かなければならないということは、当然仕方がない部分があります。

それでは、なぜ人手不足なのかという調査をしているところがあります。その理由について、1番目が「新規の人材確保が難しくなった。」64%の回答。その次が、自己都合退職により、「従業員が自発的に辞めていく。」36%。3番目が「景気回復で事業を拡大する。」が28%である。4番目が「定年退職とか再雇用満了の従業員が増えた。」今までだと、定年退職後、再雇用して継続できていましたが、再雇用満了の年齢層が増えてきました。これが22%です。

当然、新規の人材確保が困難というのが一番目にあり、そこに手を打つことが命題だと思いますが、それ以外に、自発的な離職を止めるであるとか、定年年齢を引き上げる、再雇用年齢を引き上げるなどでも、人材不足を軽減できます。

今回の協議事項で言われている新たに雇用するためにどうしたらいいのかということですが、一つだけ言います。

厚生労働省の入職経路調査で、断トツの1位が29.5%でインターネットの求人メディアです。2番目が私どもハローワークで21%、その次が10%の縁故ということです。あまり、この加東市では関係ないと思いますが、民間人材ビジネスサービス、いわゆる職業紹介事業、民間人材ビジネスサービス事業は、8.3%ということで、まだまだ少ないです。

イメージ的にハローワークを使っているのは中小企業で、ある程度ベースが安い企業が、ハローワークを使っています。民間ビジネスサービスは年収が500万円、600万円、700万円と、ある程度のボリュームがある人材を紹介するということです。当然、紹介手数料として、年収の2割~3割を民間ビジネスサービスに支払いますので、500万円の3割である150万円を手数料で支払います。ハローワークは違いますが、ある程度年収ベースの高いところがターゲットです。こういった入職経路で働いたかは以上になります。

ハローワークはもうちょっと頑張れよということですが思いますし、あとはインターネットの求人をどうするのかということが大事だと思います。以上です。

議長	<p>すぐ何か対策し効果があるかということは、なかなか難しいところでもあります。何か市の行政に対して反映できるような施策の提案があるとよいと思います。</p>
委員	<p>今回求職者が増えたのは、以前も申し上げたかもしれませんが、物価高で家庭の生活が苦しく、ご高齢の方々が年金だけでは足りなく収入を求められています。</p> <p>あと、先ほど事務局が報告されていましたが、30代の女性の求職が多いことに驚いています。おそらくですが、お父さんだけの給料では、あまり教育費をかけられないとかあるのかもしれない。</p> <p>高齢者については、明らかに先ほどの理由で、生活がやっていけないという状況です。</p> <p>だから、それに対するの手当てなどが施策案のひとつとなりえます。</p>
議長	<p>企業側も柔軟な就業時間を提供しないとならないと思います。</p> <p>実情として、就業時間条件の時間で就業できないのだったら、採用できないというミスマッチが起こっています。</p> <p>そのことはどうなのかなって思っています。働き方の意識や生活も変わってきているのかと思っています。</p>
委員	<p>総じて人手不足と説明されていますが、統計データをみると、俗にいう、頭脳労働、事務職と肉体労働では違っているはずですが。</p> <p>銀行や市役所などは、求人数の3倍とか4倍となりますが、トラックの運転手、タクシーの運転手、夜間業務などが、やはり、人手不足です。説明されていたように、給料が安く、就業時間が不規則です。これを今の若い人たちに求めることはすごい違和感があり、そんなところで働きたい、工場で勤務したいと思わせることは難しいと思います。多くの方は、机に座ってパソコンを使った業務を行いたいという調査データを見たことがあります。</p> <p>だから、分けて考えないといけないと思います。全部の業種が人手不足ということではありません。我々の取引先でも、介護業などは人手不足で、離職が多いとよくお聞きしており、一方、事務職のところは、離職が少ないと聞いています。</p> <p>介護職の人の給料を上げることができたらいいのでしょうか。</p>
委員	<p>多分、上げることはできないでしょう。</p>
委員	<p>国からの委託のような事業になっており、介護報酬が幾らとか医療報酬が幾らとか何か決まっているから。</p> <p>介護の支払い額が国で決まっているから、それ以上の金額を給与として支払うことができない。</p> <p>処遇を上げるために、市がそれを助成することは難しいと思います。しかし、なにか働き方のPRを行っていくしかないと思います。</p>

委員	<p>会社と求職者の折り合わない条件の、1番は賃金水準の57%で、その次が労働時間の39%で、圧倒的に、労働時間の賃金水準の2つが労働者を求めるものと企業が出せるものとのギャップになります。会社側は当然1円でも安く雇いたいと考えています。</p> <p>労働者調査で、産業別に従業員に調査すると、もっとも人手不足と従業員が捉えているのは、地域金融で83.5%です。</p>
委員	<p>どこに転職するかというと、市役所が多いようです。入行した時は、すごく格好がいい仕事をしなければならないと思っていたが、実際はちがった仕事内容なので、こんなつもりじゃなかったと思い、3年ぐらいで辞めて市役所へ転職する人が多いようです。</p>
議長	<p>〇〇委員から、なにかご意見ありますか。</p>
委員	<p>そもそも魅力がないとその企業には勤めたいと思わないと思います。</p> <p>皆さんの中で、自分の息子や子供を、わが社で働かせたいと思っている人がどれぐらいいるのでしょうか。</p> <p>このような状況で、ご自身の息子や娘が、介護事業に務めるとして、同じような地域水準でも、例えば、他の待遇、労働時間の考え方とか、そのポリシーとか、そういうことがきちりと従業員に伝わっているのかなどを考えます。要は、儲かればそれで良いという考え方をしている会社と、そうではない会社とでは、同じ給料でも多分全く違うと思います。</p> <p>働いてる人や、雇用される人の気持ちなど、そのあたりのことを考えている企業であるか。もちろん、数字として現れる情報としては、賃金や労働時間などになってくると思います。しかし、逆に、そういう労働者を確保できている業態と、そうではない業態とでは、何が違うのかみたいなどころを考えてみるとよいと思います。</p>
議長	<p>市の政策として、魅力ある企業をいかにして作るかみたいなのができると、魅力ある企業には、人材が集まると思います。</p> <p>賃金条件については、上げることは難しいが、魅力ある企業づくりというのは、大きいところも小さいところも関係ないので、魅力ある企業づくりの勉強会のようなものがあつたほうがよいと思います。</p> <p>結局、企業の魅力とは、いろいろな条件の最大公約数みたいにはなると考えます。</p>
委員	<p>先ほど申し上げたように、宿泊飲食業は、従業員を採用もできず、明らかに離職率が高いです。</p> <p>しかし、例えば加東市内で宿泊飲食業をされてるところで、人材がうまく確保できているところに講師をお願いして、セミナーなどを開くなどよいかもしれません。例えば、給料は安いけど、野菜を安く売ってもらえるなどの事例があるかもしれません。</p>

委員	何か従業員同士の助け合いがあるとか、そういう何か会社のカラーや文化が、たくさん色々な企業にはあると思います。
委員	<p>ハローワークでも、ちょっと大きめの会社が求人をよく出されますが、以前から離職率が高いようなところもあります。</p> <p>逆に、小さい会社だけど久しぶりに求人を出したという会社もあります。3年前に求人を出したが、結婚のために退職があり久しぶりに求人をだすという会社もあり、会社によりいろいろな理由があります。</p> <p>言われるように給料が安いから退職するとかありますが、給料が安いことは、最初はわかって働くわけです。</p> <p>しかし、そういうことを言われるため、なかなか文字で書けない力をつけるための、魅力づくりを勉強するセミナー、ワークショップなどを、加東市や商工会が、実施すると面白いかなと思います。</p>
委員	<p>いろいろな会社で試みされているものに、「会社カード」というものがあります。いい会社のエッセンスを50項目ぐらいに、コンサルタントが綺麗にまとめてます。それらを自分の会社では「どうやろう」、「イエスノー」、それとも「どちらでもない」と企業幹部の方にやってもらいます。そうすると、ここのところが抜け落ちてるよね、といった視点や気づきが見つかります。</p> <p>こういう視点が重要で、経営者の方針なども、もっと大事にしなければならぬという自省を、まずは促すことが、非常に効果的であり、経営者の方には必要なことだと思います。</p> <p>経営者の方は自分に自信をもっておられる方が多いですが、自分のやりたいことがうまくいかないことがあり、どのように解決していったらいいのかを、このようなツールを使って診断してみることもよいことだと思います。</p> <p>それで、うまくいかないマイナスのポイントや継続できないことはどういうところにあるかなど、ディスカッションを経営者同士でできるような場というものがあると、ある程度従業員に本当に賃金以外のところなどの企業について知ってもらうことができると思います。</p>
議長	時間の都合により、次の議題に進めますが、大変役立つご意見をうかがうことができましたので、今後も検討していきたいと思います。

(2) 女性のための就労支援調査報告と方向性について

発言者	会議の経過/発言内容
事務局	<資料に基づき、女性のための就労支援調査報告と方向性について説明を行う。>
議長	実際に創業塾等を担当されている商工会から説明をお願いします。
事務局	<p>創業塾は、毎年2回開催しており、年度により異なりますが、全般的に女性の方の参加が多いです。</p> <p>しっかりと事業を始められる方もいらっしゃれば、とりあえずやって</p>

	<p>みたいということで、小さく事業を始められる方もいらっしゃいます。中には、夫婦の場合、奥さんが事業主としてされるケースもありますし、最近の女性は、創業を目指される方が多いと思います。</p>
事務局	<p>就労支援室の男女別利用割合は、男性が 189 名、女性が 247 名の利用者で、やはり女性の方が多いです。</p> <p>女性の内訳では、一番多いのが 30 代女性で 96 名、次に多いのが、50 代の女性となります。お子さんの子育ての手間等が少なくなってから就職されるのだと思います。</p> <p>逆に、今年特殊な状況として、男性の場合は、一番多いのが 60 代のご相談が多く、次が 20 代の男性で心の病を持っての方でした。</p>
議長	<p>創業塾は、確かに女性の参加が増えてきています。女性 1 人でサービス関係、美容、飲食を創業したいという女性が多く参加されています。</p>
委員	<p>そもそも論で教えて欲しいのですが、例えば、加東市の中で、男性女性がいらっしゃって、その女性のうち、働いてない人や働きたい人が何人いるかなどデータはもっているのでしょうか。</p> <p>国からの働いて欲しいというニーズから検討されていると思いますが、実際に働きたいと思っている人が、100 人、200 人しかいないのに一生懸命に行ってもあまり意味のないようなことも思います。</p> <p>女性にも参画し働いて欲しいという国からのニーズです。しかし、国民がそうとは思っていないかもしれません。例えば、働くパートタイムの方に、正社員にならないかと確認すると、断る人が大半になります。</p>
事務局	<p>ご質問に対し、今定量的なデータは持ち合わせていませんが、前回協議会で、北播磨地域では、特に女性の就労率が低いということをお〇〇委員から提起いただき、この課題が出ました。</p> <p>就労支援室相談における実績を確認すると、女性の就職先として選ばれるのは、フルタイムではなく、ほとんどパート・アルバイトを選ばれます。理由としては、べったり働きたくないが、少しの合間の時間で働きたいということなのだと思います。女性に限ると、フルタイムで働きたいというようなニーズは比較的少ないのではないかと、定性的には思いました。</p>
委員	<p>男性の給料だけで十分生活がやっつけられる場合は、わざわざ働かなくともよいと考える女性もいらっしゃるかと思います。</p>
委員	<p>女性では、物価高でアルバイトとかで少しお金が欲しいという人は本当に求職に来られます。それと、60 代以上の方で、前の会社では、再雇用となり、同じ給料をもらえることができなくなっても、同じ仕事させられるという不平不満が多くなっているようです。</p> <p>65 才を過ぎたら賃金条件が悪くなっています。70 才ぐらいまでですが、年金がなく生活していけないために、働きたいようです。</p> <p>また、現在、昔のシルバーのような草刈作業ではなく、事務職として働きたい層が多いようです。昔のシルバーで働く方と違い、現役同等に働ける人が多くなっていますので、その層の方が、逆に就労支援室に相談に来ていると思います。そのような層が相談しやすくしているかどうかということも大事だと思います。</p>



	<p>あとは女性の方が働きやすいという意味で、米田こども園、加東みらいこども園などが充実しているかも重要ですが、今後廃校になっていきます。民間の施設もありますが、加東市は、やはり住みやすいということが大事です。子供を預けるところが、今は足りないことはないですが、それに対する助成や、働くために時間を作る学校のアフタースクール、保育園のそういったサービス、相談窓口が充実してるかということは、女性の雇用を確保するためには必要で、加東市はフォローできているが重要です。</p> <p>今日では、市民は当たり前のようになっておられます。苦情はあまり聞いていませんが、加東市に引っ越してきた人とか、移住する人がすぐわかるようにしたほうがよいです。</p>
議長	<p>少し関連しているので紹介します。神戸市役所が行っています神戸データラボというオープンデータがあります。これは、センサスや国勢調査に基づいたデータを、だれでも簡単に閲覧することができます。</p> <p>このようなデータを政策に生かしていくことが重要になっています。</p>

### (3) 令和6年度事業について

発言者	会議の経過/発言内容
事務局	<資料に基づき、本審議会内での事業検討する令和6年度事業について説明を行う。>
議長	質問やアドバイスをお願いします。
委員	副業人材活用支援事業ですが、加東市は製造業も多いので、今後あたらしいことが必要ということではありますが、ここでニーズについて議論することは難しいです。
事務局	<p>まだ途中ですが、市内のいくつかの企業に電話でどのような問題をもっているかなどニーズ調査を行いました。DXの進め方や雇用問題など専門家が役立つ事例もありました。</p> <p>このようにニーズについて調査を、来年度も継続し、副業人材を活用するやり方が、本当にいいのかということ、精査していきたいと思っています。</p>
委員	<p>副業に限定するというのであれば反対で、限定せずにマッチングするのであれば賛成です。企業からすると、自社の社員にDXなどがわかる優秀な人材がほしいと思います。</p> <p>私は、30代、40代に企業研修で青年会議所、商工会で、東京、大阪で、経営セミナー、研修に参加しました。今日の議論で、経営者がもっと変わらなければならないのであれば、このような専門家の話を聞いたりするために、いろいろな人材として、副業人材として採用するだけでなく、講師として経営者や市民向けのセミナーなどを開催してもらえると、大いに賛成です。</p>

委員	<p>令和6年度に検討する事業として、2番、3番、4番の説明をさせていただきました。</p> <p>令和6年度に、翌年度以降にしたいことを検討し、実際にするときの課題の整理を、1年かけて行います。次年度以降、事業実現できるのであれば、令和7年度の予算に計上することを新規事業として上げたいと考えています。</p> <p>今日の時点では、机上アイデアですので、来年度の実現に向けて具体的に検討したいと考えています。</p>
委員	<p>理解しました。今日の話聞いて、いろいろな勉強や対応が必要であると思いました。</p>
委員	<p>普通であれば、企業が継続していくためには、自社で何とかするのが当然だと思いますし、そうでないと継続できないと思います。</p> <p>市として、企業の努力に、少し支援することにより、雇用の促進など、企業ができないことをできるようにするため、今回提案しました。</p>
委員	<p>支援するのは、全部、中小企業者と記載されていますが、定義って、資本金がいくらとか従業員が何人かなど定義が決まっているのですか。</p>
事務局	<p>基本的には、中小企業基本法で規定している中小企業者を想定しています。資本金など定まっており、例えば、製造業では、資本金3億円以下が対象になってきます。</p>
委員	<p>あえて副業人材に限定されている理由はありますか。現状でも、中小企業診断士など支援されてる方がいらっしゃるのに、そういう人たちよりかもう少し大企業のエッセンスを持った人を、雇うということなのでしょうか。</p>
事務局	<p>まず、国が、副業人材の雇用や労力を活用していこうという動きがあるとこと。また、副業なので、相場より安く契約できることがあります。月に約3万円で、週1回コンサルティングすることができます。</p> <p>かつ、自分もつ専門スキルのところに、募集があると結構多くの応募があるとのことでした。</p> <p>私の前職の企業でも副業を認めていましたので、現在、副業を行うマインドがある企業が多くあると思っています。</p> <p>また、遠隔となると、東京や大阪などの都市部の副業人材を通して、関係人口が増え、販路拡大では、拡大したい現地の人を行うほうが有利と考えました。</p>
委員	<p>いわゆるコンサルタントや企業診断士などではなく、手軽に活用できて安い報酬で実施できるところが利点になるということですね。</p>
委員	<p>それが本当にいいかどうかということなどを、今後いろいろな知恵をいただき検討したいと思います。</p>
委員	<p>副業人材に限定せず、研究やよく話し合っていけばよいと思います。国のこのような副業人材制度もあるので、うまく活用できないかと問うことは少しおもしろいと思います。</p>

事務局	<p>商工会の担当には、この件について、意見を伺っています。現状でも、商工会でも、コンサルタントなど人材の紹介をしていますが、紹介後に続かないことが多く、商工会でもフォローしきれず、成功したかどうか把握できてないという意味でフォローできていません。</p> <p>支援事業者による伴走支援を行うことで、最後までフォローアップできるというところが、市がやるところの一つのメリットになると思っています。</p> <p>また、このような働き方、雇用手段があるということ市内の企業等に知ってもらったほうがよいとも思います。</p>
委員	<p>国は、コロナになる以前から1億総活躍、全員参加型社会といわれている中で、この副業とかテレワークとかを以前から提言していたのですが、それらをもって人材不足の解消の決め手になるとは思っていません。全員参加型社会の中で副業を認めていき、しっかりと手当をしていこうということが、副業人材確保プログラムです。</p> <p>おそらく、加東市の考えも副業人材を大きく取り入れて人材の解決にしようと思っておらず、これを一助とし、可能性とっているのではないかと思います。</p> <p>悪いものではないような気がしますし、いわゆる何かに凝り固まり、不要になってしまうのはいかなものかと思えます。</p>
事務局	人材確保のひとつの手段を考えています。
委員	奨学金について、兵庫県産業労働部が、中小企業に対する手当として同じような制度を行っていることをご存知だと思いますが、それと重複しないように注意してください。
議長	<p>兵庫教育大学の連携事業ですが、加東市について説明するために授業に参加しましたが、一番驚いたことは、若い人が大勢おり、いつもの加東市とはちがう別世界でした。</p> <p>学生の話を見ると、加東市の寮に住んでいるか、通学していますが、加東市のほんの一部しか知りません。彼らは、兵庫教育大学に行くために必ず加東市にいなければなりません。そこをうまく活用すれば、交流人口も増えるだろうと思いました。若い人が多く驚きましたから、兵庫教育大学連携事業としてずっと繋がっていくことで、アンバサダーのように伝達役として、加東市のことを広めていってくれることがあるように思いました。連携事業を続けていきたいと思えますので、ご支援のほどよろしくお願いします。</p>

#### 4. その他

発言者	会議の経過/発言内容
事務局	<資料に基づき、委員交代について（2年任期による）について、説明と連絡を行う。>

#### 5. 閉会